

⑨日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭54—58332

⑪Int. Cl.² 識別記号 ⑬日本分類 庁内整理番号 ⑭公開 昭和54年(1979)5月11日
G 06 F 15/30 97(7) J 9 7165—5B
G 06 F 15/02 97(7) H 92 7257—5B 発明の数 1
G 07 G 1/00 115 C 0 6784—3E 審査請求 未請求

(全 17 頁)

⑮電子式家計管理機

⑯発明者 中西康祐

大阪市阿倍野区長池町22番22号

シャープ株式会社内

⑰特 願 昭52—125506

⑱出 願 昭52(1977)10月18日

同 谷本昭良

⑲発明者 中川博英

大阪市阿倍野区長池町22番22号

シャープ株式会社内

大阪市阿倍野区長池町22番22号

シャープ株式会社内

⑳出 願 人 シャープ株式会社

大阪市阿倍野区長池町22番22号

同

小林国博

大阪市阿倍野区長池町22番22号

㉑代理人 弁理士 福士愛彦

シャープ株式会社内

明 細 書

1. 発明の名称

電子式家計管理機

2. 特許請求の範囲

1. 費目毎の予算を記憶するための複数個の予算記憶用メモリと、

費目毎の支出累計を記憶するための複数個の支出累計記憶用メモリと、

数値キーと、

複数個の費目指定用キーと、

算入キーと、

上記数値キーにより入力される数値を記憶する表示用レジスタと、

該表示用レジスタの内容を表示する表示部と、

予算モードと累計モードとを切換え制御するモード設定手段と、

上記予算モード設定時に於て、上記算入キーと上記費目指定用キーの操作に基づいて、上記表示レジスタの内容を上記操作費目指定用キーに対応した上記予算記憶用メモリの内容に加算す

る手段と、

上記予算モード設定時に於て、上記費目指定用キーの操作に基づき、該操作費目指定用キーに対応した上記予算記憶用メモリの内容を上記表示レジスタに読み出す手段と、

上記累計モード設定時に於て、上記算入キーと上記費目指定用キーの操作に基づいて、上記表示レジスタの内容を上記操作費目指定用キーに対応した上記支出累計記憶用メモリの内容に加算する手段と、

上記累計モード設定時に於て、上記費目指定用キーの操作に基づき、該操作費目指定用キーに対応した上記累計記憶用メモリの内容を上記表示レジスタに読み出す手段とを備えてなることを特徴とする電子式家計管理機。

3. 発明の詳細な説明

本発明は従来の家計簿に代り得る、全く新規な構成を有する電子式家計管理機に関するものである。

更に述べるならば、本発明は、費目毎の予算及

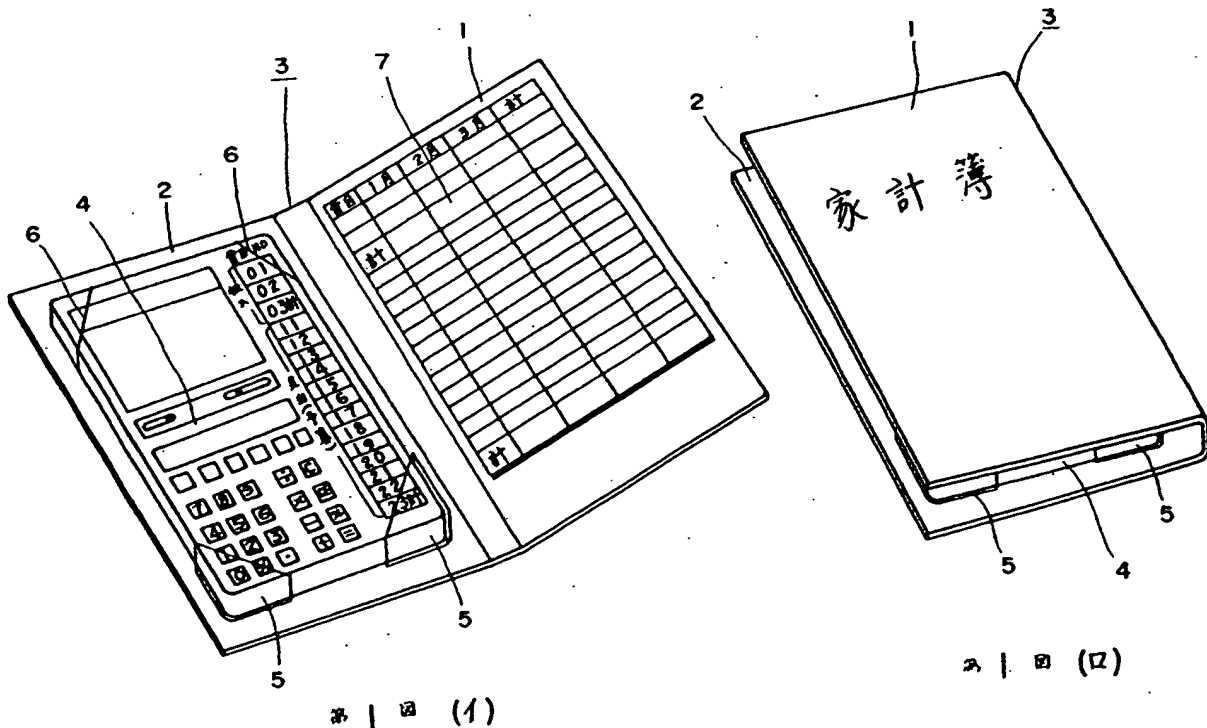
4. 図面の簡単な説明

第1図(イ)、(ロ)は斜視図、第2図は平面図、第3図はブロック図、第4図、第5図はフローチャート、第6図はブロック図、第7図は平面図、第8図はブロック図、第9図はフローチャート、第10図、第11図は平面図である。

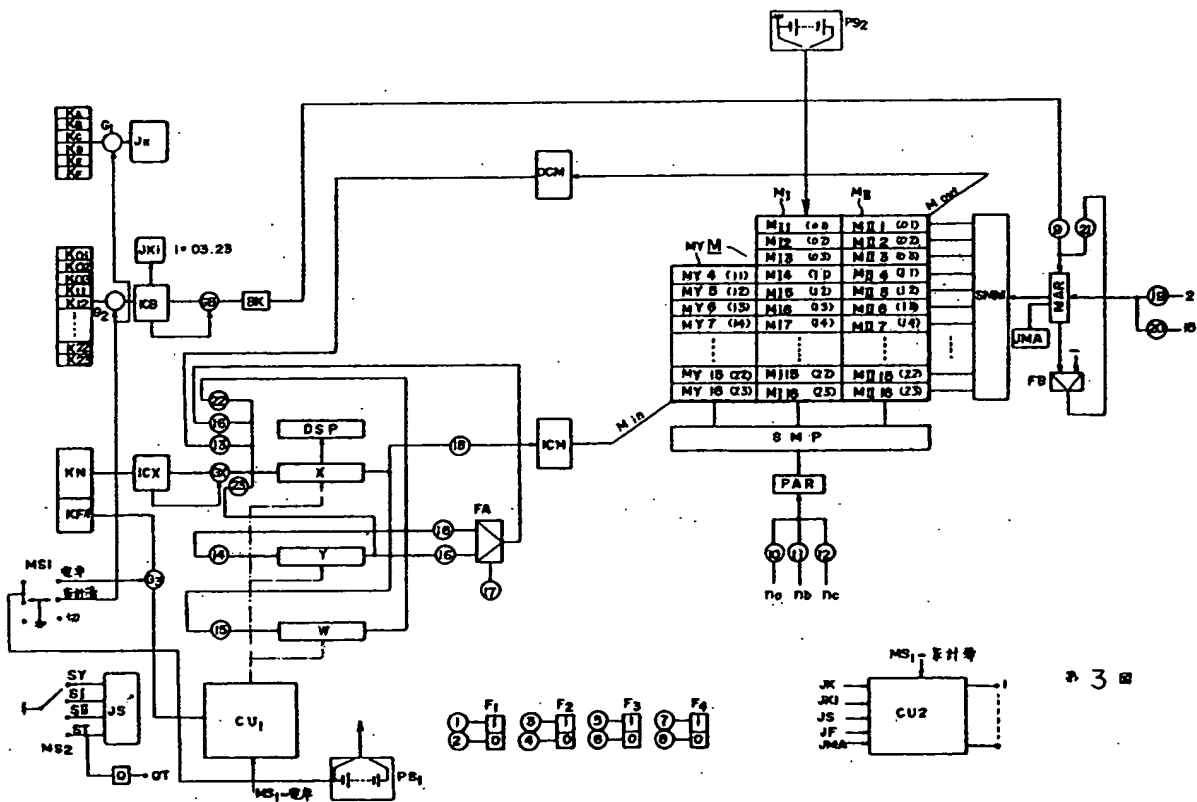
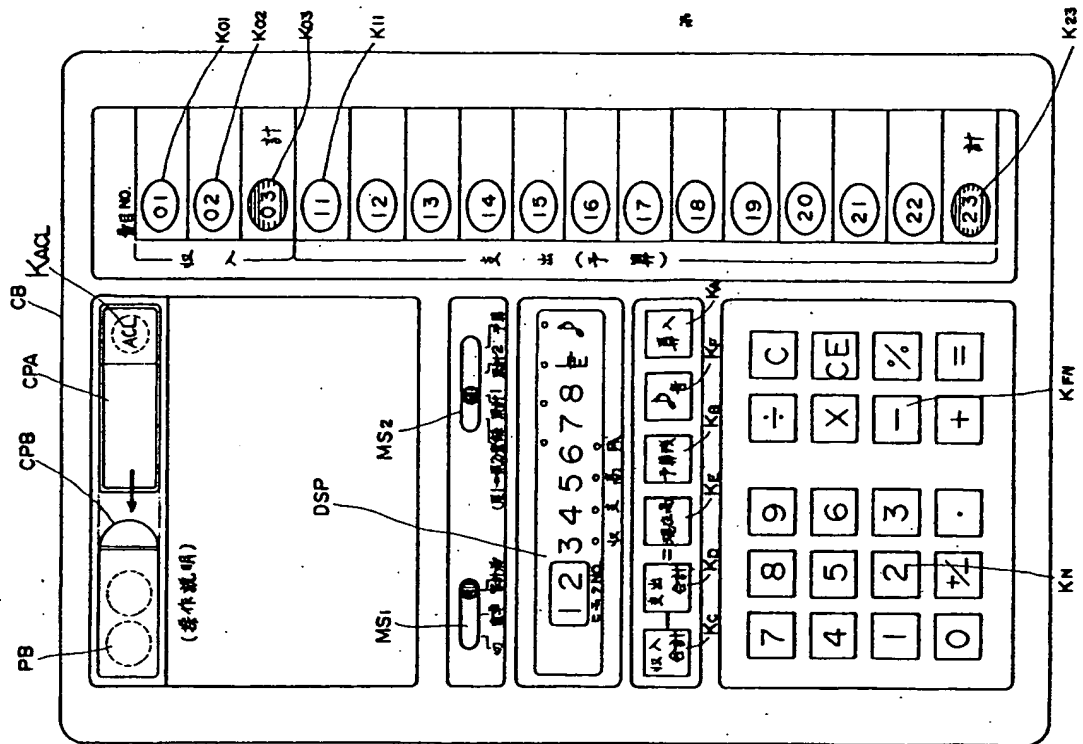
符号 M:メモリ、M₁:費目毎の予算及び予算合計記憶領域、M₂:費目毎の収入累計、収入計、費目毎の支出累計、支出計記憶領域、K₁:数値キー、K₂:費目キー、K₃:算入キー、X:表示レジスタ、DSP:表示部

M₃:モードスイッチ、PA:加減算器、ICM:メモリMの入力制御回路、OCM:メモリMの出力制御回路。

代理人 井理士 福士 愛彦

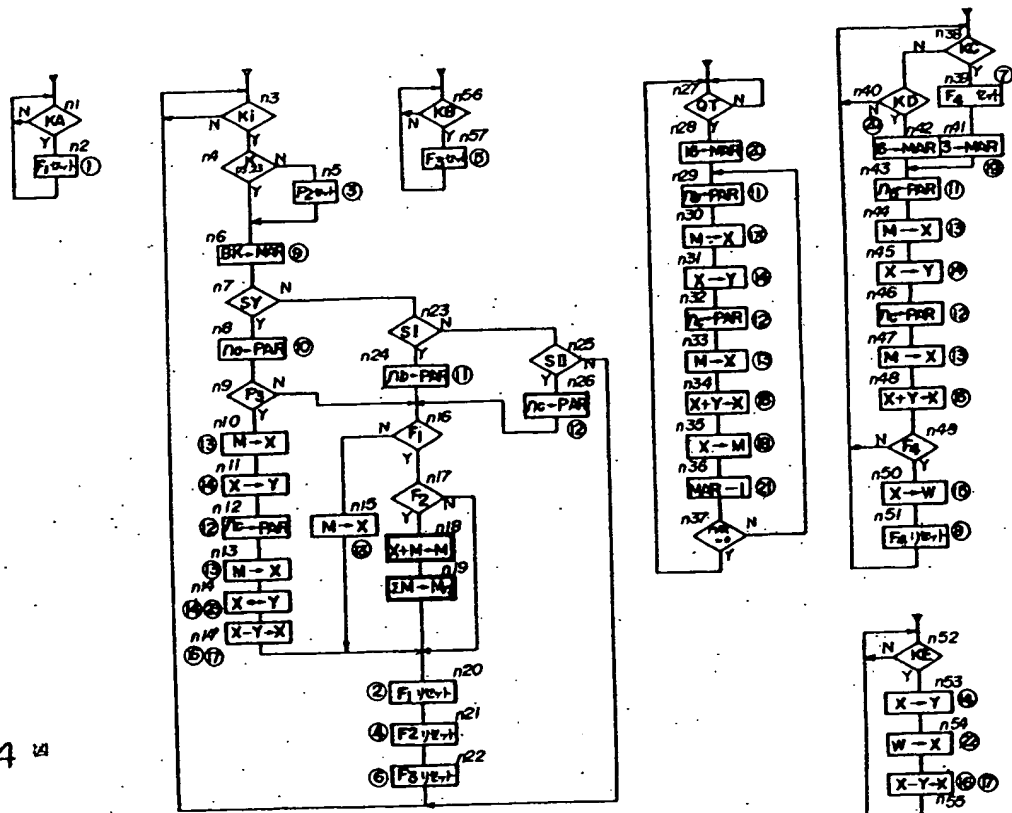


第2図

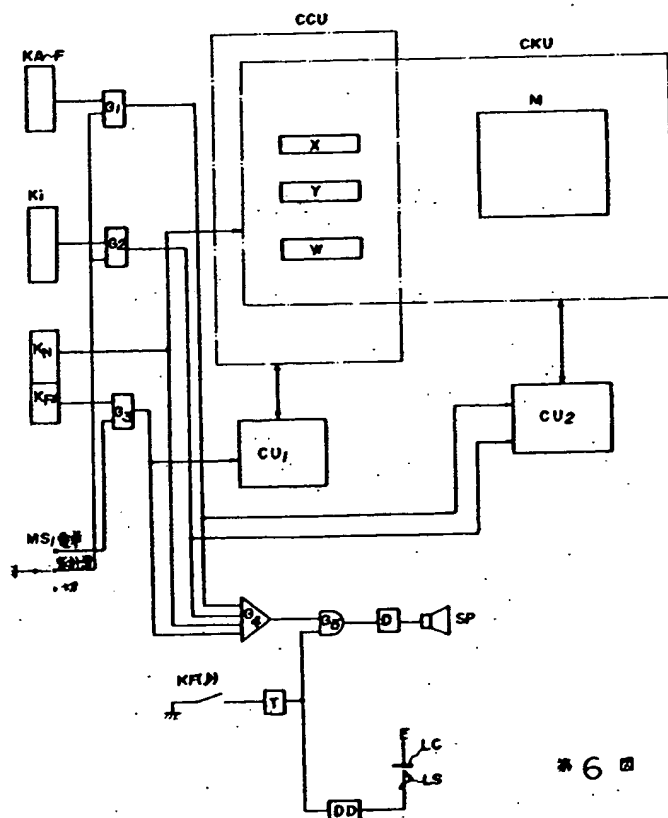
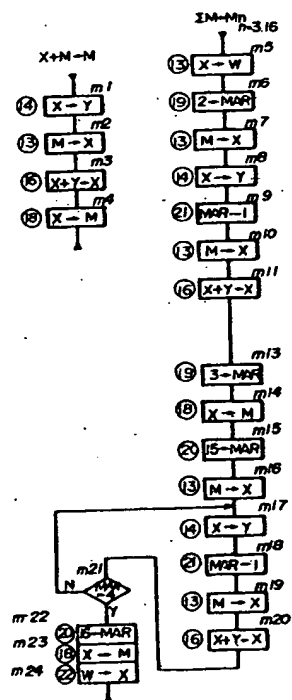


第3図

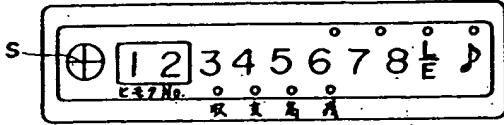
※ 4



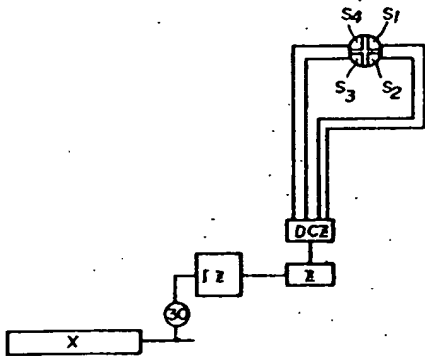
※ 5



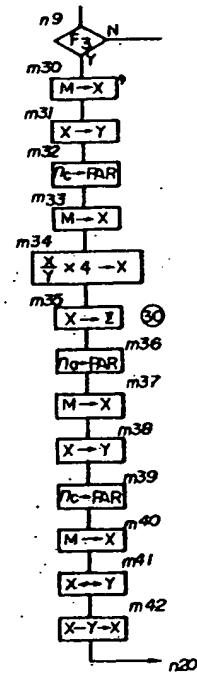
※ 6



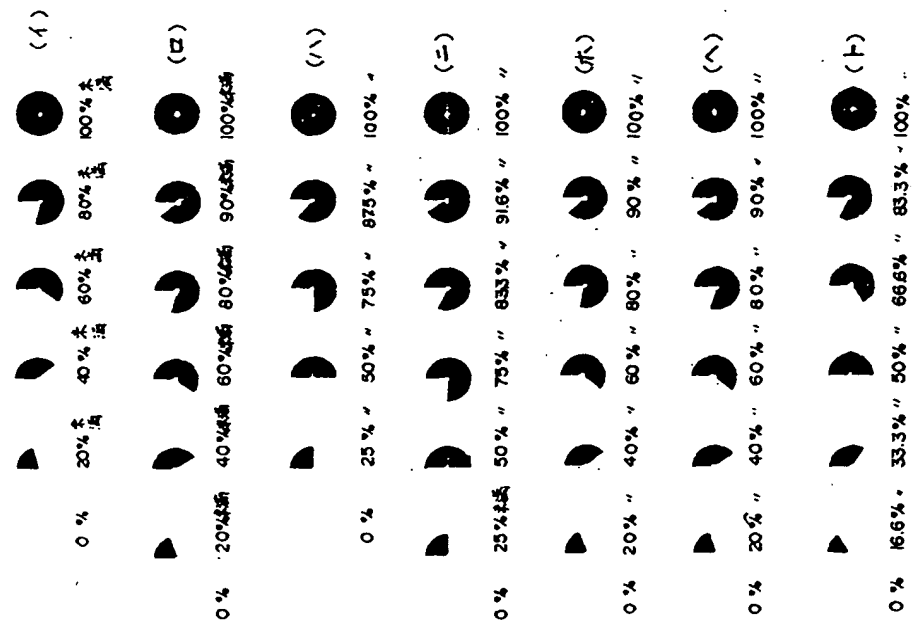
第7図



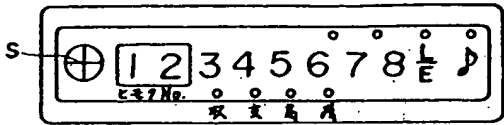
第8図



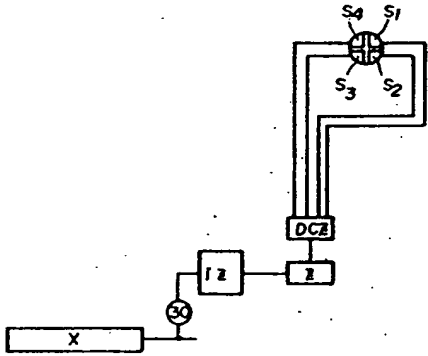
第9図



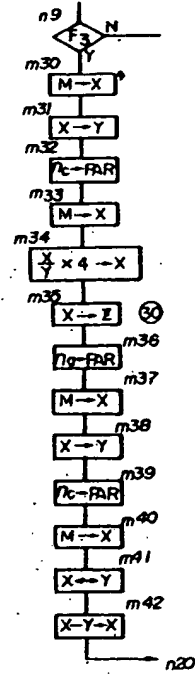
第10図



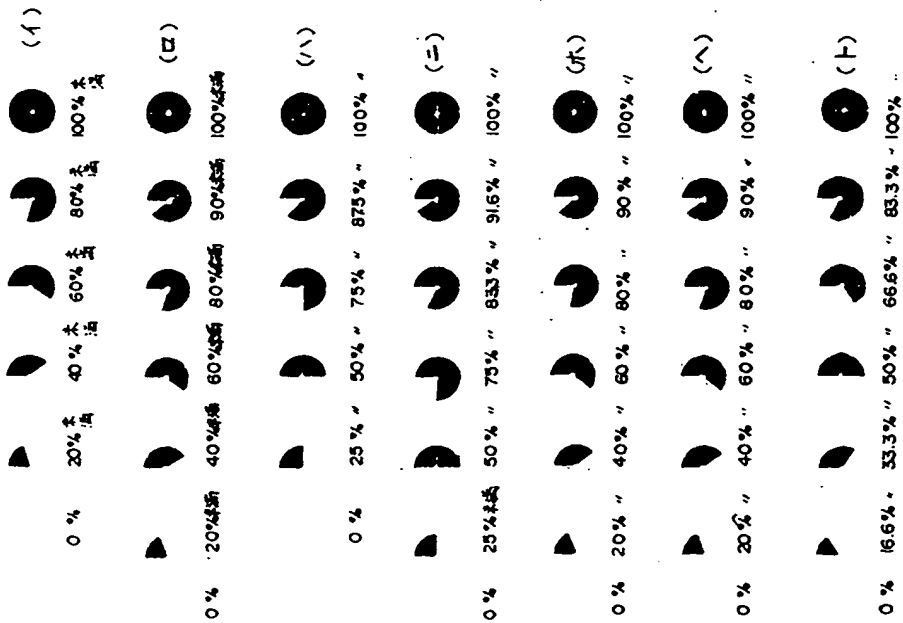
第 7 図



第 8 図



第 9 図



第 10 図